



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月12日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ

上場取引所 東

コード番号 1384 URL <http://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画部長 (氏名) 進藤 正紀

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 2019年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	9,812		388		444		325	
2018年3月期第3四半期								

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 300百万円 (%) 2018年3月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	38.52	
2018年3月期第3四半期		

(注) 当社は前連結会計年度(2018年3月期)より決算日を8月31日から3月31日に変更しております。これに伴い、2018年3月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年3月期第3四半期の前年同四半期増減率及び2018年3月期第3四半期の連結経営成績(累計)については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	16,078	9,044	56.3
2018年3月期	14,963	8,871	59.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 9,044百万円 2018年3月期 8,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		15.00	15.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2019年2月12日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,679		12		81		3		0.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2018年3月期は、決算期変更に伴い7ヶ月(2017年9月1日から2018年3月31日)決算となっております。このため、通期の対前期増減率については記載しておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	8,459,000 株	2018年3月期	8,459,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2019年3月期3Q	株	2018年3月期	株
------------	---	----------	---

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	8,459,000 株	2018年3月期3Q	株
------------	-------------	------------	---

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は前連結会計年度（2018年3月期）より決算日を8月31日から3月31日に変更しております。これにより前連結会計年度は2017年9月1日から2018年3月31日までの7ヶ月決算となっております。

これに伴い、2018年3月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益の拡大や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復を続けております。しかしながら一方で、米国などの保護主義的な通商政策の動向や、地政学的リスクなど、依然として景気の先行きは不透明な状況となっております。

鶏卵業界におきましては、全国的な生産量増大により鶏卵相場が前年比下振れで推移する状況が続き、当第3四半期連結累計期間（2018年4月1日～2018年12月31日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ181円63銭（前年同期間比29円08銭安）、東京Mサイズ平均は1キロ179円43銭（同29円25銭安）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は9,812,911千円、営業利益は388,457千円、経常利益は444,604千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は325,861千円となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループの事業は報告セグメントを単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて1,115,035千円増加し16,078,460千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて95,882千円減少し5,033,794千円となりました。これは、主として法人税等の支払により現金及び預金が217,893千円減少したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて1,210,918千円増加し11,044,666千円となりました。これは、主として多賀城GP建設等により建物及び構築物が1,007,463千円、機械装置及び運搬具が205,024千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて941,516千円増加し7,033,838千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて1,242,675千円増加し5,034,753千円となりました。これは、主として多賀城GP建設資金等の借入により短期借入金が1,100,000千円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて301,159千円減少し1,999,084千円となりました。これは、主として借入返済により長期借入金が310,688千円減少したこと等によるものです。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて173,519千円増加し9,044,622千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益325,861千円を計上したものの配当金126,885千円を支払ったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績を踏まえ、2018年5月11日の決算公表時に発表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（2019年2月12日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,135,528	2,917,634
受取手形及び売掛金	1,682,958	1,574,715
商品及び製品	102,803	64,026
仕掛品	13,649	9,979
原材料及び貯蔵品	121,436	153,076
その他	76,672	316,651
貸倒引当金	△3,371	△2,290
流動資産合計	5,129,677	5,033,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,097,978	7,105,441
機械装置及び運搬具(純額)	1,531,375	1,736,400
土地	1,293,533	1,105,566
その他(純額)	114,894	223,441
有形固定資産合計	9,037,781	10,170,850
無形固定資産	56,478	42,240
投資その他の資産		
投資有価証券	510,666	478,146
その他	233,572	354,524
貸倒引当金	△4,751	△1,095
投資その他の資産合計	739,487	831,575
固定資産合計	9,833,747	11,044,666
資産合計	14,963,424	16,078,460
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,257	963,201
電子記録債務	214,386	336,587
短期借入金	130,000	1,230,000
1年内返済予定の長期借入金	443,874	421,073
未払法人税等	351,922	155,767
賞与引当金	116,000	48,204
役員賞与引当金	32,000	—
その他	1,476,638	1,879,920
流動負債合計	3,792,078	5,034,753
固定負債		
長期借入金	1,984,395	1,673,707
退職給付に係る負債	151,561	115,553
役員退職慰労引当金	82,330	74,897
資産除去債務	—	74,369
その他	81,957	60,557
固定負債合計	2,300,243	1,999,084
負債合計	6,092,322	7,033,838

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055,000	1,055,000
資本剰余金	754,215	754,215
利益剰余金	6,924,294	7,123,270
株主資本合計	8,733,509	8,932,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,593	112,136
その他の包括利益累計額合計	137,593	112,136
純資産合計	8,871,102	9,044,622
負債純資産合計	14,963,424	16,078,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	9,812,911
売上原価	8,139,885
売上総利益	1,673,026
販売費及び一般管理費	1,284,568
営業利益	388,457
営業外収益	
受取利息	13
受取配当金	8,722
仕入割引	14,322
受取賃貸料	29,276
その他	21,299
営業外収益合計	73,633
営業外費用	
支払利息	6,144
賃貸費用	11,268
その他	73
営業外費用合計	17,486
経常利益	444,604
特別利益	
受取保険金	56,410
事業譲渡益	87,193
特別利益合計	143,603
特別損失	
固定資産除却損	2,928
災害による損失	44,528
特別損失合計	47,456
税金等調整前四半期純利益	540,752
法人税、住民税及び事業税	214,890
法人税等合計	214,890
四半期純利益	325,861
親会社株主に帰属する四半期純利益	325,861

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	325,861
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△25,456
その他の包括利益合計	△25,456
四半期包括利益	300,404
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	300,404

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

当社グループは、「鶏卵事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

前連結会計年度において、当社グループは「鶏卵事業」と「食品事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より「鶏卵事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、「食品事業」を吸収分割の方法によりエスフーズ北海道株式会社へ承継したことによるものです。

この変更により、当第3四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。